

# 紫電改展示館の展示品について

## (1) 展示方針について

- ① 「恒久平和の大切さを伝える公園」のコンセプトに合致した展示内容とし、平和学習の場を提供することを目指す。
- ② 紫電改に直接関係のある展示内容とする。
- ③ 資料を2～3のグループに分け、季節毎に展示内容を交換することも検討。

## (2) 具体的な展示品の例

### 1) 機体・部品関係 (60点)

#### ①機体



#### ②部品



### 2) 実物展示 (寄贈品以外) (5点)



プロペラ旧海軍艦上攻撃機「天山(12型)」  
S53.2月 三崎町二名津沖より引揚げ

### 3) 写真・映像 (34点)

#### ①引揚げ時の写真



#### ②その他の写真



343剣部隊の集合写真



#### ③映像



『紫電改 最高の戦闘機を開発せよ』 9分54秒

『剣部隊 6機帰還せず』 12分30秒



紫電改引揚げ30周年記念作品 (DVDで上映)

南宇和高校 (美術部・放送部) 作成・紙芝居

「あいなんの紫電改」

「紫電改物語」

「紫のマフラー」

#### 4) 寄贈品 (24点)

##### ①紫のマフラー



「紫のマフラー」  
笠井 智一氏 (元紫電改搭乗員) 寄贈

##### ②模型



第343海軍航空隊 剣部隊生存隊員一同 寄贈  
紫電改 海軍戦闘機紫電21型

##### ③ジオラマ



モデラーズクラブ ZERO ONE FLYING TIGERS CLUB 寄贈  
H18.4月  
343航空隊松山基地 S20.2月頃当時全体

##### ④予科練の教科書



熊本県 西田 義信氏 寄贈

##### ⑥絵画、書



紫電改豊後水道上空に於ける遊撃線 画人 海法秀一  
H2.7月 清本勝美氏 寄贈

5) パネル (文+写真あり) (15点)

①未帰還だった6名の紹介パネル

**★海軍上飛曹 初島二郎**  
(戦闘701維新隊) 和歌山県出身 享年 22歳

色白でスマート、静かな青年だったが、練習生の時から成績抜群で、特に射撃の腕は評判だった。343空の中島少尉から「必ず警備隊長を守ってほしい。もし隊長を失えば、戦闘701はもとより343空の士気に関係し、また今後の海軍制空戦闘機隊の命運にもかかわります」と頼まれ、彼は「責任の重大さを感じています。隊長はこの初島が守る。まかせてほしい」と答えたという。その言葉どおり、白煙を吐きながら高度を下げる隊長機により、最期をともにした。自分だけ生き残ることも可能であったろうが、あえてそれをせず、隊長に殉じた。

弟 民雄さんの話…隊長の護衛機になると、隊長を撃とされたら生きていられないという気分があったと思うが、弟とすれば無事帰って来て結婚も、子供ももうけて人生の喜びや楽しみを味わわせてやりたかった。私の娘なんかも実際に兄に会ったことはないけれども、私がしょっちゅう話をするのでよく知っている。年をとってくると、だんだん思いが深くなるのか、今でもときどき夢を見ることがある。つい最近も、見知らぬ少年が現れて「だれや」と聞くと「二郎や」と言うので、「二郎やったら俺の兄やないか」と言っている夢を見た。小さい時、養子に行ってしまった兄とはいっしょにいたことはなかったのに。

光人社 「還ってきた紫電改」  
「紫電改の六機」より



②343剣部隊の隊員紹介パネル

写真上 中央  
写真下 前列左  
左側 菅野大尉  
後列右から二人目 鴛洲大尉  
林大尉

343 剣部隊  
散りゆく勇者たち

武藤少尉  
杉田兵曹

海軍少尉 武藤金満  
[簡歴] 1917年(昭和22年) 和歌山県出身 享年 22歳  
日本海軍少尉としての最後のイコト。空の資本主義の戦艦を誇る。戦艦に搭乗して多くの任務をこなす。その戦艦に搭乗した武藤少尉は、1945年12月13日(昭和20年)に、空軍第10飛行隊に配属され、戦闘機と戦闘機との間で、1945年12月17日の戦闘で戦死。享年22歳。1945年12月17日の戦闘で戦死。享年22歳。1945年12月17日の戦闘で戦死。享年22歳。

海軍上飛曹 杉田庄一  
[簡歴] 1917年(昭和22年) 和歌山県出身 享年 22歳  
海軍上飛曹としての最後のイコト。空の資本主義の戦艦を誇る。戦艦に搭乗して多くの任務をこなす。その戦艦に搭乗した武藤少尉は、1945年12月13日(昭和20年)に、空軍第10飛行隊に配属され、戦闘機と戦闘機との間で、1945年12月17日の戦闘で戦死。享年22歳。1945年12月17日の戦闘で戦死。享年22歳。

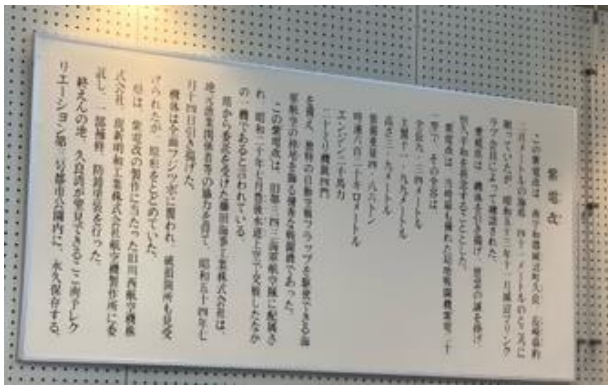
松島上陸の大空戦  
新隊、のどけい飛行隊

5) パネル (図) (7点)

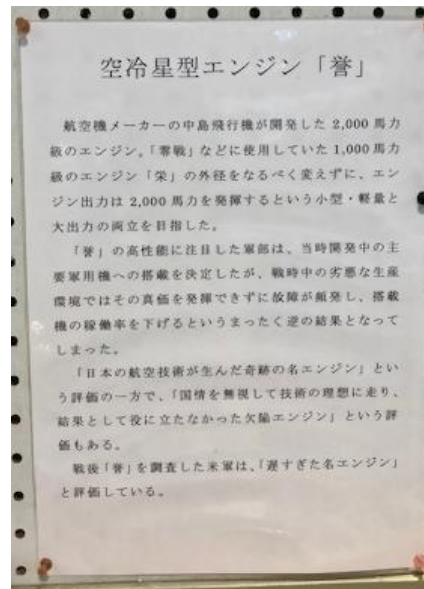


6) パネル (文) (13点)

①機体の説明パネル

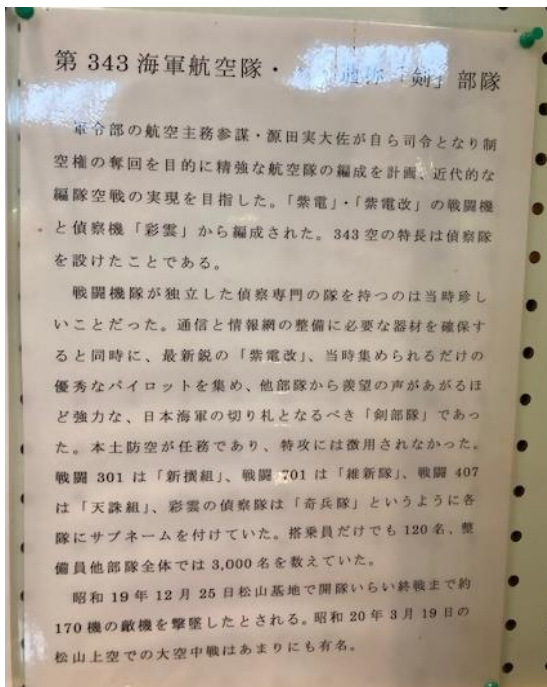


開館当時から展示されている解説パネル



空冷星型エンジン「誉」

②その他の戦争にまるわる説明パネル



「第343海軍航空隊通称「剣」部

